

【前回案】さっぽろ医療計画2024（在宅医療分）ロジックモデル案

番号	施策 ※現在実施しているものを仮掲載
----	--------------------

番号	中間アウトカム	出典
----	---------	----

番号	分野アウトカム	出典
----	---------	----

1 退院支援

		次回WGにて検討予定

1	入院から在宅医療へと円滑に移行できる体制が整っている。	
指標	退院支援を実施している医療機関数	●1-1

2 日常の療養支援

1	医療従事者向け研修・人材育成（再掲）	次回WGにて検討予定
2	市民向	
3	在宅医	
4	グループ診療体制	

2	住み慣れた地域で継続的な医療を受けられる体制が整っている。	
指標	訪問診療を実施している医療機関数	●1-1

3	多職種協働により包括的な日常の療養支援を受けられる体制が整っている。	
指標	訪問看護事業所数	●1-1 ●2-2
指標	歯科訪問診療を実施している医療機関数	●1-1
指標	訪問薬剤管理指導を実施している薬局・医療機関数	●2-1
指標	訪問リハビリテーションを実施している医療機関・介護施設数	※
指標	訪問栄養食事指導を実施している医療機関数	※

3 急変時の対応

1	医療従事者向け研修・人材育成（再掲）	次回WGにて検討予定
3	在宅医療・介護連携に関する相談窓口（再掲）	
4	グループ	

3	急変時に必要な医療を受けられる体制が整っている。	
指標	往診を実施している医療機関数	●1-1
指標	在宅療養後方支援病院数	●2-1
指標	24時間体制を取っている訪問看護ステーション数	●1-1 ●2-3

4 看取り

1	医療従事者向け研修・人材育成（再掲）	次回WGにて検討予定
3	在宅医療・介護連携に関する相談窓口（再掲）	

4	患者が望む場所での看取りが可能な体制が整っている。	
指標	在宅看取り（ターミナルケア）を実施している医療機関数	●3

5 「在宅医療において積極的役割を担う医療機関」および「在宅医療に必要な連携を担う拠点」

1	医療従事者向け研修・人材育成（再掲）	次回WGにて検討予定
3	在宅医療・介護連携に関する相談窓口（再掲）	

5	在宅医療において積極的役割を担う医療機関が機能している。	
指標	機能強化型在宅療養支援医療機関数、在宅療養支援医療機関数	●2-1
指標	主治医・副主治医制度による他医療機関への支援回数	

6	在宅医療に必要な連携を担う拠点極的役割が機能している。	
指標	地域の関係者による協議の場の開催回数	

1	在宅医療を受けたいと望む患者が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる。	
指標	訪問診療を受けた患者数	●1-1, ●4
指標	訪問看護利用者数	※
指標	訪問歯科診療を受けた患者数	●1-1
指標	看取り数（死亡診断のみの場合を含む）	●3 ●4

●1-1 厚生労働省：医療施設調査 令和2年医療施設（静態・動態）調査 都道府県編
 ●1-2 厚生労働省：人口動態調査 2021年
 ●2-1 北海道厚生局：届出受理医療機関名簿 令和5年5月1日現在
 ●2-2 北海道厚生局：コード内容別訪問看護事業所一覧表 令和5年5月1日現在
 ●2-3 北海道厚生局：届出受理指定訪問看護事業所名簿 令和5年5月1日現在
 ●3 北海道医療機能情報システム
 ●4 国民健康保険等レセプトを用いた二次医療圏別在宅医療の提供状況データ（北海道石狩振興局江別保健所より）

※ 現時点で情報なし（課題と認識）